

農業経営改善計画認定申請書

年 月 日

<input checked="" type="radio"/>	大町市長 殿
<input type="radio"/>	長野県知事 殿
<input type="radio"/>	関東農政局長 殿
<input type="radio"/>	農林水産大臣 殿

申請者	住所	大町市大町3887番地		連絡先	0261 (〇〇) -〇〇〇〇 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	フリガナ	オオマチ タロウ	フリガナ		
	個人・法人名	大町 太郎	(法人のみ) 代表者氏名		
	生年月日 (法人設立年月日)	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	法人番号		

申請する行政庁の欄に○
をしてください

法人のみ記入してください

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農 業 経 営 改 善 計 画

①農業経営体の営農活動の現状及び目標

(1) 営農類型

現 状	目 標 (R8年)
<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input type="checkbox"/> 複合経営	<input type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input checked="" type="checkbox"/> 複合経営
<input type="checkbox"/> 酪 農 <input type="checkbox"/> 肉用牛 <input type="checkbox"/> 養 豚 <input type="checkbox"/> 養 鶏 <input type="checkbox"/> 養 蚕 <input type="checkbox"/> その他の畜産 ()	<input type="checkbox"/> 酪 農 <input type="checkbox"/> 肉用牛 <input type="checkbox"/> 養 豚 <input type="checkbox"/> 養 鶏 <input type="checkbox"/> 養 蚕 <input type="checkbox"/> その他の畜産 ()

単一経営の場合は該当する営農類型1つに☑してください。
 単一経営とは、経営体ごとの農産物販売金額1位の作物が、全体の80%を占める経営をいいます。
 単一経営でない場合は、複合経営に☑してください。

(2) 農業経営の現状及びその改善に関する目標

	現状	目標 (R 8年)		現状	目標 (R 8年)	主たる 従事者 の人数	1 人
年間所得	200 万円	500 万円	年間労働時間	1,500 時間	2,000 時間		
主たる従事者1人 当たりの年間所得	200 万円	500 万円	主たる従事者1人 当たりの年間労働時間	1,500 時間	2,000 時間		

個人の場合は、上段・下段ともに「主たる従事者」ひとりあたりの所得を記載してください

法人の場合は、主たる従事者が一人のみの場合は、上段下段共に「主たる従事者」への総支給額を記載してください

「主たる従事者」が複数人いる場合、上段へ主たる従事者への合計支給額、下段にひとりあたりの支給額を記載してください。

○所得とは...収入金額－経費（農産物の生産及び、加工・販売その他の関連附帯事業に係る所得を含みます）

○総支給額とは...従事者への賞与・手当・保険料を含む支給額（額面給与）

所得の算出方法は、「[農業経営改善計画の所得水準算出方法](#)」を参考に算出してください

農畜産物の生産、及び加工・販売その他の関連・附帯事業に係る労働時間について、現状と5年後の目標を記載してください

大町市の基本構想では

年間農業所得 500万円

年間労働時間 2,000時間

が認定農業者の5年後の目標です。

これを達成するための計画となります。

②農業経営の規模拡大に関する現状及び目標

(1) 生産					(2) 農畜産物の加工・販売その他の関連・附帯事業(売上げ)							
作目・部門名 (耕種)	現 状		目標 (R8年)		作目・部門名 (畜産)	現 状		目標 (R8年)		事業内容	現 状	目 標 (R8年)
	作付面積 (a)	生産量	作付面積 (a)	生産量		飼養頭数 (頭・羽)	生産量	飼養頭数 (頭・羽)	生産量			
水稲	1,000a	6,000kg	1,500a	9,000kg						水稲作業受託 耕起 (200a)	14万円	14万円
そば	15a	100kg	10a	65kg						水稲作業受託 代掻き (200a)	24万円	24万円
										水稲作業受託 収穫 (200a)	40万円	40万円
										そば粉販売(直 売所)	50万円	40万円
												万円
												万円
												万円
												万円
合 計	1,015a	6,100kg	1,510a	9,065kg	合 計					合 計	128万円	118万円

野菜、果樹は品種別に記載してください。
野菜→ホウレンソウ
りんご→ふじ
二毛作、二期作の別も記載ください

品種ごとに部門名、飼育頭数、生産量を記載
してください

農業経営に関連・附帯する事業の「売上」を記載し
てください。
○農畜産物の加工
○小売業(直売所)
○作業受託

(3) 農用地及び農業生産施設

ア農用地					イ農業生産施設						
区	所在地 市町村名	地目	現 状 (a)	目標 (R8年) (a)	種 別	所在地		規 模			
						都道府県名	市町村名	現 状		目 標 (R8年)	
								棟	m ²	棟	m ²
所有地	大町市	田	50a	50a	農舎		大町市	1	460	1	600
	大町市	畑	10a	10a							
借入地	大町市	田	1,200a	1,500a							
その他											
経営			1,260a	1,560a	経営面積合計			460		600	

地目は現況地目

特定作業受託する農地の所在地と面積を記載してください

畜舎、温室その他これらに類する『農畜産物の生産用に供する施設』です

③生産方式の合理化に関する現状と目標・措置	④経営管理の合理化に関する現状と目標・措置

例

- 農地の集積・集約化
- GAPの導入
- 生産の効率化・高度化スマート農業の推進
- 栽培・飼養に係る新技術の導入

例

- 簿記記帳等の会計処理
- 経営内役割分担
- 高付加価値化・ブランド化
- 新たな販路拡大や新製品の創造

⑤農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置	⑥その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置

例

- 人材確保に向けた就業規則等の整備
- 相続・経営継承に関する取り組み
- 多様な人材の育成・定着に向けた取り組み
- 家族間の役割分担等

③生産方式の合理化、④経営管理の合理化、⑤農業従事の態様の改善以外の取り組み等を記載してください

農業改良資金等の制度資金融資を受ける予定がある場合は、この欄に、予定年度、予定制度資金名、予定貸付額等を記載してください

該当がない場合は「なし」と記入してください。

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員									(2) 雇 用 者						
氏 名 (法人経営にあっては 役員の氏名)	年 齢	性 別	代表者との続柄 (法人経営にあっては 役職)	現 状			見 通 し (R 8 年)			常時雇 (年間)	実 人 数	現 状	0 人	見 通 し	0 人
				担当 業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当 業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	臨時雇 (年間)	実 人 数	現 状	1 人	見 通 し	2 人
											延べ人数	現 状	30 人	見 通 し	60 人
大町太郎	50	男	経営主	全般	○	2,000	全般	○	2,000						
大町きらり	48	女	妻	補助		1,500	補助		800						
大町一郎	22	男	子	補助		0	補助		1,000						

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量
トラクター 65馬力	1
田植機 6条	

生産方式の合理化のために**取得予定**の農業用の機械および装置、器具及び部品、建物およびその附属設備、構築物ならびにソフトウェアを記載してください。

可能な場合は、性能・規模まで記載してください。

② 「(3) 農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要です。

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(② 「(3) 農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)